2025 年度日本学生支援機構海外留学支援制度(協定受入) バイオものづくり社会をけん引する日本-ASEAN 橋渡し人材育成プログラム

本プログラムは、タイを代表する 4 つの大学からなるコンソーシアム(マヒドン大学、チュラロンコン大学、カセサート大学、モンクット王工科大学トンブリ校)および ASEAN 諸国(ベトナム、フィリピン、インドネシア)を代表する大学の大学院生を大阪大学に招へいする受入プログラムとして実施されています。ここでは、「2025 年度日本学生支援機構海外留学支援制度(協定受入)バイオものづくり社会をけん引する日本-ASEAN 橋渡し人材育成プログラム」について紹介いたします。

本プログラムでは、大阪大学生物工学国際交流センターと工学研究科・生物工学専攻の研究室を受入先とした研修活動で、最先端のバイオテクノロジー研究を実践するとともに、生物多様性・知的財産・持続可能な産業社会構築に向けたバイオテクノロジーの利用等に関する講義を提供しました。これによりタイをはじめとする ASEAN 諸国からの参加学生に対し、産業バイオテクノロジーの知識や最先端のモノ造り技術を体感させることで、彼/彼女らを高度な知識と国際的感覚を身に着けた知日家人材へと養成することを目的としています。

本年度のプログラムは、2025 年 10 月 2 日から 2025 年 11 月 12 日にかけて、14 名の受入を実施しました。内訳は下記のとおりです。

国籍	所属大学	人数
タイ	マヒドン大学	3
タイ	チュラロンコン大学	2
タイ	モンクット王工科大学トンブリ校	2
タイ	カセサート大学	1
インドネシア	ガジャマダ大学	1
フィリピン	フィリピン国立大学ロスバニョス校	2
フィリピン	デラサール大学	1
ベトナム	ハノイエ科大学	2
合計		14

(内、当センター受入5名)

スケジュール

日	時間	内容
10月1日(水)		到着
10月2日(木)	9:00	オリエンテーション
	12:00	研究室配属
10月8日(水)	10:30	講義 Biotechnology and Bioengineering ①本田教授
10月15日(水)	10:30	講義 Biotechnology and Bioengineering ②Putri 准教授
10月22日(水)	10:30	講義 Biotechnology and Bioengineering ③藤山教授
10月29日(水)	10:30	講義 Biotechnology and Bioengineering ④大政教授
11月12日(水)	9:30	研究成果発表会・修了証書授与式
11月13日(木)		帰国

【オリエンテーション 2025 年 10 月 2 日】

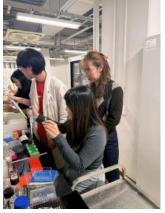


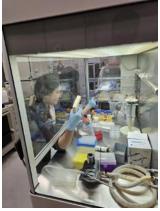


【学生の様子】











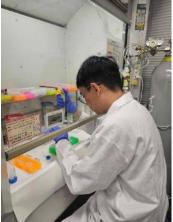




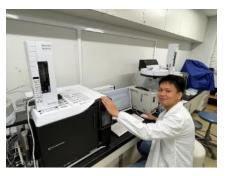










































研修修了報告会及び修了証授与式 2025年11月12日】















































